

いざという時の頼れる医師ガイド

全国名医 1045人厳選

国民の  
ための

# 名医

# ランキング

2021~2023





# 藤井 隆広 ふじいたかひろ

藤井隆広クリニック

(電話) 03-3544-6266 東京都中央区銀座 4-13-11-7F

大腸ポリープ、便潜血テスト陽性、大腸がん、下血、便秘、下痢、大腸炎、腹痛、胃がん、食道がん、逆流性食道炎、胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍

●消化器内視鏡専門医、消化器病専門医

## 得意分野・診療案内

「胃、食道、大腸」の内視鏡検査が一日で終了します。身体への負担が少ない新たな前処置法の考案により、大量の下剤を飲むことなく楽に大腸内視鏡検査が受けられます。最新機器 NBI 特殊光や病変を 100 倍まで観察できる拡大内視鏡を用いて、発見困難な陥凹型大腸がんなども正確に診断し適切な治療を行います。他施設で入院が必要とされる巨大ポリープ切除手術も、院長開発の特許取得器具を駆使して全て日帰りで手術が行えるため、検査当日に帰宅ができます。

## 診療ポリシー・患者さんへのメッセージ

完全予約制度導入。患者様に苦痛なく楽に検査を受けて頂くため、安全な医療を心がけ、事前の診察から内視鏡検査後の説明まで時間をかけて詳しく丁寧に行います。内視鏡検査を受けられる患者様には、治療後も院長が 24 時間サポートを行います。消化器以外のがん検診も推進し、必要とされる各画像検査を案内します。がんが発見された場合は、信頼できる専門病院を迅速にご紹介します。大腸がんは自覚症状が無く、気づいた時には手遅れとなる怖い病気で、男女共に死亡率も増加しています。しかし、大腸がんは早期で発見されれば、内視鏡治療でほとんどが完治します。40 歳を過ぎたら無症状でも一度は大腸内視鏡検査を受けて下さい。大腸がんは、決して怖い病気ではありません。早期発見、早期治療が一番大事なことになります。

	個人 年間大腸内視鏡検査総数：533 件 (2019 年)	大腸ポリープ累計治療数：15,690 件
手術・治療実績・コメント	【がん発見総数】(2019 年) 早期大腸がん：514 件 進行大腸がん：107 件 食道がん：18 件 早期胃がん：84 件 進行胃がん：26 件	【主な治療実績】(2019 年) 大腸ポリープ内視鏡切除術：839 件 大腸ポリープ (20 mm 以上) 内視鏡的切除術：11 件 早期大腸がんの内視鏡的切除術：11 件
	過去 16 年間で約 9,000 件の内視鏡検査を実施。一般的に 10 mm 以上のポリープ切除は入院が必要とされますが、当院では 20 mm 以上の巨大な大腸ポリープの切除手術 186 件を今日まで全て日帰り手術で行い、重篤な合併症も起きておりません。	
業績	1995 年、英国リーズ大学病院で内視鏡検査の実技指導の際、欧米人には存在しない幻のがん「陥凹型大腸がん」を 2 例発見、海外で高い評価を受け有名な医学雑誌 Lancet に掲載されました。現在も国内外での招聘講演、学会活動に積極的に参加し新しい技術や診断の勉強に取り組んでおります。	